15 Pickup company

青森の新鮮な果物や野菜を食卓へ

弘果 弘前中央青果株式会社

Hiroka Vegetable & Fruit Wholesale. CO.,Ltd.

Data

- 住所：弘前市大字末広1-2-1
- TEL：0172-27-5511
- 代表者：代表取締役社長　葛西静男
- 設立：1971年12月20日
- 事業内容：地方卸売市場の開設経営、青果・りんご・花きの卸売、倉庫業務、上記に付帯する業務
- 従業員：223名
- HP：https://sub.hiroka.jp

About Company

りんごの取扱量は全国 No.1
世界に誇る青森りんごの流通拠点

1971 年の創立以来、津軽地域の食品流通を担う公共的総合卸売市場として、全国の食卓へ安心安全な食品をお届けしています。

特に青森県を代表する果物であるりんごの取扱量は全国 1 位の量を誇っています。生産量でいえば全国の約 20% にも及びます。最盛期になると広大な敷地いっぱいにりんご箱が並び、甘い香りに包まれます。りんごをはじめ、メロン、シャインマスカット、野菜など弘果オリジナルブランド「つがりあん」を有し、高い評価を得ています。意外と思われるかもしれませんが、青森県はバナナの消費量が全国トップ。弘果はバナナ専用施設を持ち、輸入された真っ青なバナナを特殊な倉庫で追熟させてから、小売店へと出荷しています。出荷後、バナナが茶色くなるのを防ぐフィルムの開発にも取り組み、特許を取得しています。皆さん見かけたことがあると思いますが、ハローキティのパッケージがそれです。

津軽から世界へ。青森のおいしい食を広めるために、弘果は生産者とともに挑戦を続けています。

りんごの収穫の最盛期になると、市場の外までりんご箱が並びます。この日の上場数量は10万箱。多い日には15万箱も上場。上場されたりんごはその日のうちに全て競りにかけられます。競りが終わるとすぐに業者へ引き渡され、次の日売りのりんごが上場されます。

About work

01 新しいことを経験しよう 社員研修旅行制度

弘果の社員研修制度はほかに類を見ない珍しいもの。年間５万円と２日間の休暇を取得でき、最大６年分(30万円・12日間の休暇)まで繰り越すことができます。新しい経験をし、視野を広げることを目的としており、海外旅行に行く社員もいます。

02 手厚い福利厚生で 仕事と家庭を両立

「家庭を大事にしてこそ、よい仕事につながる」がモットー。出産祝金や子育て支援が充実しており、育児休業は過去５年100%の取得!

また、フィットネスジムや保養所と法人契約を結んでおり、心と体の健康を大切にしています。

03 自然保護、後継者育成で 地元・青森に貢献する

世界遺産「白神山地」のブナ原生林や生態系を守るため、「ハローキティ森のバナナ」の売上げの一部を寄付しています。また、五所川原農林高校、東目屋小中学校では果物栽培や競り見学を行い、地域の農業について学ぶ機会を創出しています。

市場の仕事は組織力が必要 チームを大切にする学生を求めます

この仕事はコミュニケーションが重要です。そのため、新入社員には業務内容を覚える前に、「明るい笑顔」「大きな返事」「元気な挨拶」ができるようにと話しています。次に必要なのは「チーム力」。ひとりのスタンドプレーヤーより、力を合わせて仕事に取り組むチームを大切にしています。

弘果には地元・青森を愛している社員がたくさんいます。他県の大学に進学したけれども、自分を育てた青森が好きでＵターンした人もいます。私もですが(笑)。そういう一人ひとりが日本一のりんご産業を支えているのです。

常務取締役 大中 実

Message from Senior

小野雄祐 Yusuke Ono

- りんご部
- 入社：2013年
- 出身校：弘前実業高校 商業科
- 趣味：野球、洋服
- 血液型：AB型

仕事内容 競り人のほか、生産者をまわって、市況情報や産地相場などの情報を伝え、いろいろな販路がある中、弘果に農作物を出してもらうよう働きかけています。仕事上大切なのは生産者との信頼関係ですね。

仕事のやりがい 伝えた産地情報をもとに生産者がりんごを出荷してくださり、それが高く売れたときですね。生産者の笑顔を見たとき、うれしく思います。優しい先輩、頼りになる後輩が多い職場なので、一緒に働きましょう。

北川凜 Rin Kitagawa

- 電算室業務サポート課
- 入社：2020年
- 出身校：黒石商業高校　情報処理科
- 趣味：ドライブ
- 血液型：B型

仕事内容 競りに使う端末機械のメンテナンスをしたり、競りにかけられた青果の数や値段の誤入力がないかを確認したり、仕事は多岐にわたります。自分の仕事の成果が目に見える部署なので、やりがいがあります。

仕事のやりがい ポップの制作もしているのですが、台湾へ送るりんごのポップを作ったとき、外国とつながっていると感じました。いつかアメリカとの売買にも携わり、グローバルな弘果と一緒に歩んでいきたいです。

笹田啓介 Keisuke Sasada

- りんご部
- 入社：2018年
- 出身校：柏木農業高校 生物生産科
- 趣味：筋トレ
- 血液型：O型

仕事内容 朝は競りのサポートから始まります。競りが終わったあとは生産者を訪ねて、栽培指導をしています。いま手がけているメロンやシャインマスカットのほか、新しい品目の作付けに力を入れていきたいです。

仕事のやりがい 実家がりんご農家ということもあり、中学生の頃から弘果に入りたいと思っていました。生産者が納品してくれた果物や野菜が高値で取引されたときはホントにうれしい！　やりがいにつながっています。